



九州支社

〒812-0011
福岡市博多区博多駅前
3-9-1 大賀博多駅前ビル
電話 092-471-6118
FAX 092-471-6119

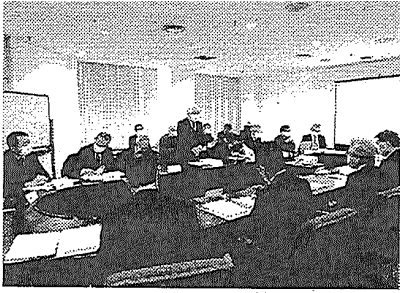
kyushu
@kensetsunews.com

北九州市

若手・女性優秀者を表彰

来年度以降に導入検討

北九州市は、若手技術者と女性技術者を対象にした成績優秀表彰制度の創設を検討していることを明らかにした。早ければ2022年度の導入を目指している。現在、市には企業表彰はあるが、個人表彰は存在しない。45歳以下の若手技術者を対象にした表彰制度は、国が取り入れたばかりで、若手のみならず女性技術者を含む表彰制度を創設すれば九州・沖縄地区で最先端の取り組みとなる。



18日に開いた建設コンサルタント協会九州支部（田中清支部長）との意見交換の場で同支部の個別要望に回答した。監理技術者と担当技術者それぞれを表彰の対象に考えており、関係団体の意見を踏まえて今後詳細を決める。

この日の意見交換には、同支部から田中支部長ら幹部と

地元会員、北九州市からは青木幸浩技術監理局長らが出席。市への個別要望は、▽ウェブ会議の導入▽若手技術者・女性技術者の成績優秀者表彰の導入▽ウィークリスタンスの実践とさらなる働き方改革推進――の3項目だった。

ウィークリスタンスの実践では、特記仕様書に明記するなど21年度から本格実施している」と市が説明した。

業務検査時のヒアリングで実施状況を集計しており、19年度実績ではマンデー・ノーピリオド（休日明けを依頼の期限日としない）などの取り組みを8割が履行期間中に完全実施した。ワンウィーク・ノー・オーバータイム（週1回以上は定時に帰る）のみ完全実施が54%にとどまったとして、受発注者双方が取り組みを強化することで一致した。

ウェブ会議の導入では、市側はハード・ソフトともに準備しており、受注者からの要望があれば導入可能だとした。

ことし1月にオンライン検査の試行を開始し、21年度（4～10月）の実績では設計業務の約8割でオンライン検査を実施したと市が報告した。

担い手確保・育成では、協会からの納期の平準化の要望に対して、国を参考に24年度までに第4四半期納期を40%とする目標を設定し、業務の早期発注を基本に、9月・12月議会での繰越明許費を設定するなど繰越の前倒しで対応すると市が回答した。

このほか、品質の確保・向上では、市が22年度からスケジュール管理表の試行導入を検討するとしていた。